株式会社 シイエム・シイ
個人投資家向け会社説明会

2011年2月21日

本日のメニュー

1. 当社のプロフィール
2. 事業の内容について
3. 業績について
4. 配当政策について
5. 今後の展開について

1. 当社のプロフィール

- ► 会社概要
- ► 沿革

会社概要

※ 数値は2010年9月30日現在のもの

会社名	株式会社シイエム・シイ
本社所在地	名古屋市中区平和一丁目1番19号
創業者	林 幹治(現 取締役会長)
設立	1962年5月25日
代表取締役社長	龍山 真澄
資本金	529,770千円
発行済株式数	2,243,600株
従業員数	443名(連結564名)
事業内容	マーケティング事業、システム開発事業
取得認証	ISO9001、ISO14001、ISO27001、プライバシーマーク
上場市場	ジャスダック市場(2008年12月4日上場　証券コード：2185)
関係会社	株式会社 CMC Solutions(連結子会社) CMC PRODUCTIONS USA INC 丸星株式会社（2011年1月に子会社化） 広州国超森茂森信息科技有限公司 大地新模式電脳制作有限公司

沿革

1962年 5月	株式会社名古屋レミントンランド･マイクロフィルムサービスを名古屋市東区に設立 図面・文書などのマイクロフィルムサービス受託業務を開始
1966年 5月	株式会社中部マイクロセンターに商号を変更、本社を名古屋市中区に移転
1970年 12月	パンチサービス受託業務を主業務とするEDP(電子データ処理システム)事業部を開設
1972年 4月	EDP事業部を独立させ株式会社中部システムズを名古屋市中区に設立 コンピューターオペレーション、プログラム受託業務を開始
1977年 6月	トヨタ自動車販売株式会社(現 トヨタ自動車株式会社)の修理書原稿作成業務の受託を開始
1979年 8月	翻訳を主業務とする株式会社イントランスを東京都中央区に設立
1980年 11月	印刷工場を分社化し、株式会社中部印刷製本センターを名古屋市中川区に設立
1989年 10月	中部マイクロセンターの商号を株式会社シイエム・シイに変更
1994年 2月	分社化していた株式会社イントランス、株式会社中部システムズ、株式会社中部印刷製本センターを吸収合併し、株式会社シイエム･シイとして新たにスタート
1998年 6月	アメリカの拠点としてロサンゼルスにCMC PRODUCTIONS USA INCを設立
2002年 4月	中国辛集市に大地新模式電脳制作有限公司を設立、北京市に事務所を開設
2005年 12月	中国広州市に広州国超森茂森信息科技有限公司を設立
2006年 10月	ソフトウエア開発部門を分社化し、株式会社 CMC Solutionsを名古屋市中区に設立(連結子会社)
2008年 12月	ジャスダック証券取引所に株式を上場
2009年 3月	シンガポールに支店を開設
2009年 11月	大地新模式電脳制作有限公司を子会社化
2011年 1月	丸星株式会社の全ての株式を取得し、子会社化

2. 事業の内容について

- ► マーケティングとは
- ► マーケティング事業
- ► システム開発事業

●CMCの考えるマーケティング

＝Market（市場）＋ing（～し続ける）

市場の中で、企業が、
成長を続けるための支援を行うこと

売る人の「売る気づくり」
買う人の「買う気づくり」

インターナル・マーケティング

【対象】

企業の従業員等に対して実施

【内容】

業務標準化

商品教育・販売教育・技術教育などの

企画・運営

インターナル・マーケティング

インターナル・マーケティングの一例

商品研修会

実車による商品教育

インターナル・マーケティング

インターナル・マーケティングの一例

商談教育マニュアル

セールスコンテスト企画

エクスターナル・マーケティング

【対象】
消費者に対して訴求

【内容】
企業の製品・サービス等の販売促進
広告宣伝、広報などの企画・運営

エクスターナル・マーケティング

エクスターナル・マーケティングの一例

不動産チラシ・DM

新聞掲載広告

エクスターナル・マーケティング

エクスターナル・マーケティングの一例

女性向けイベント

セミナー集客ツール

カスタマーサポート・マーケティング

【対象】

購入者に対して提供
店舗スタッフに対して提供

【内容】

企業の製品やサービスに関する
使用説明書や製品の修理などに必要な
修理書等の企画・編集・制作

カスタマーサポート・マーケティング

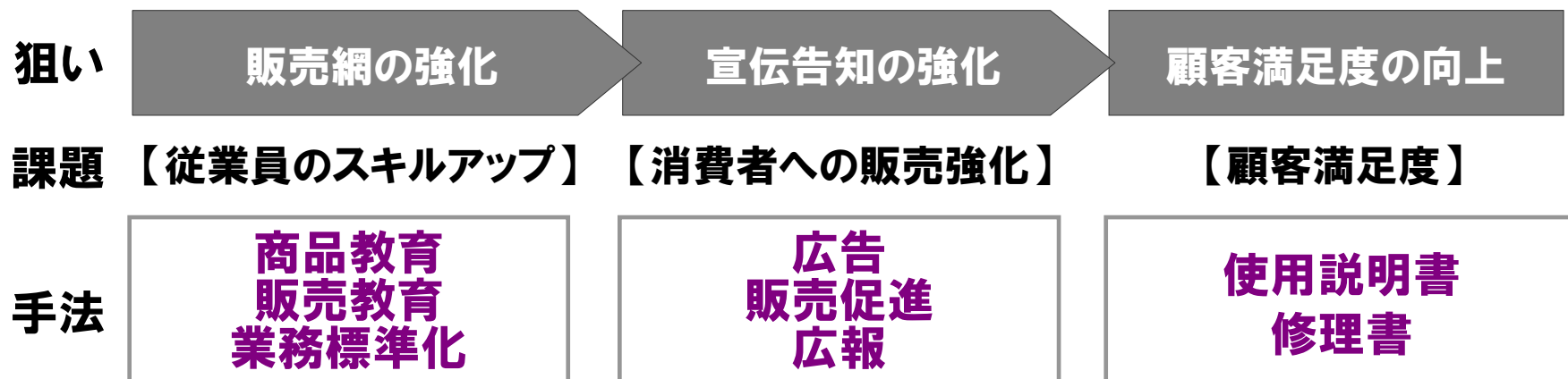
カスタマーサポート・マーケティングの一例

使用説明書

修理書

マーケティング事業

◆お客さま企業のマーケティングの流れ

狙い	販売網の強化	宣伝告知の強化	顧客満足度の向上
課題	【従業員のスキルアップ】	【消費者への販売強化】	【顧客満足度】
手法	商品教育 販売教育 業務標準化	広告 販売促進 広報	使用説明書 修理書

【当社のマーケティング事業】

- インターナル・マーケティング
- エクスターナル・マーケティング
- カスタマーサポート・マーケティング

マーケティングの課題を「一気通貫」で解決する

それが、シイエム・シイの「ワンストップ・ソリューション」

トータルプリンティング

使用説明書等の印刷に特化した設備が強み

印刷機

製本機

システム開発事業

【対象】

企業・地方自治体等に提供

【内容】

システムの企画・開発等に関わるコンサルティングからソリューションの提供、地方自治体向け公共システムや物流・流通システムのソフトウエア開発など

システム開発事業の一例

地方自治体向け
公共システム

物流・流通システム

3. 業績について

- ► グループ業務分類別売上
- ► 業績推移

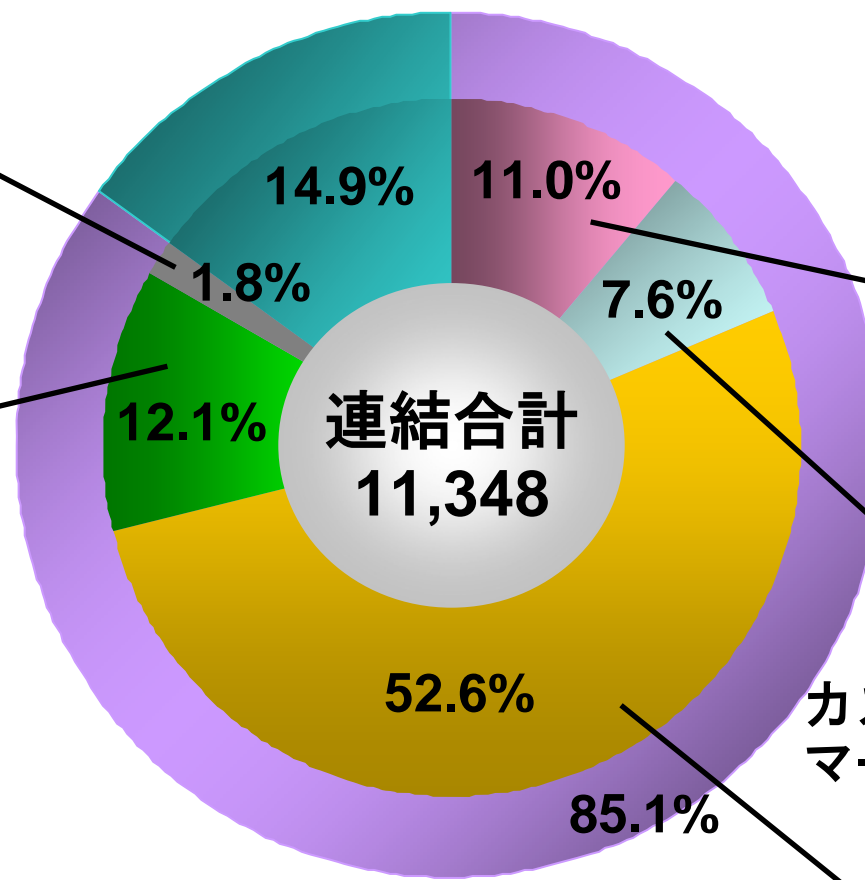
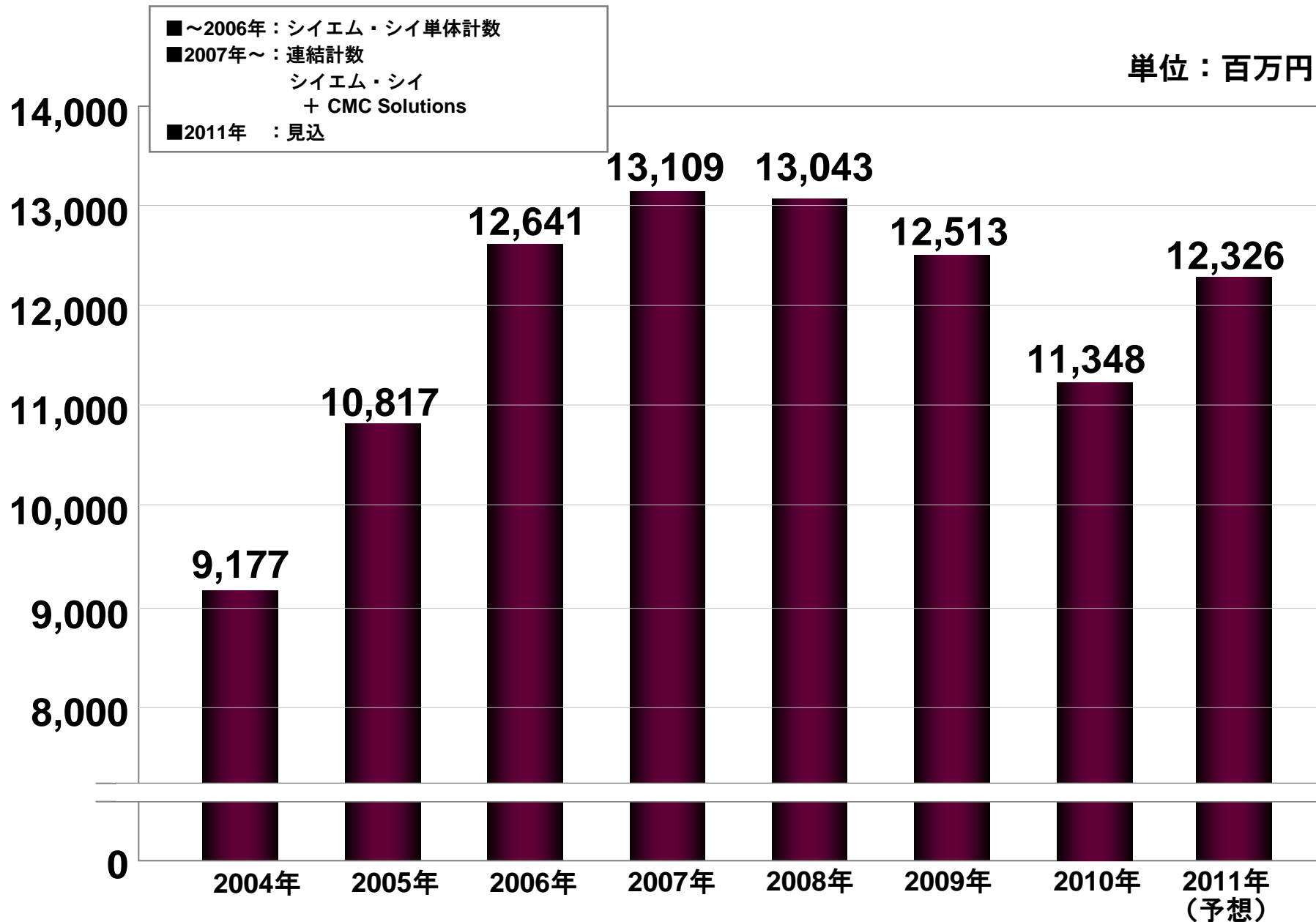
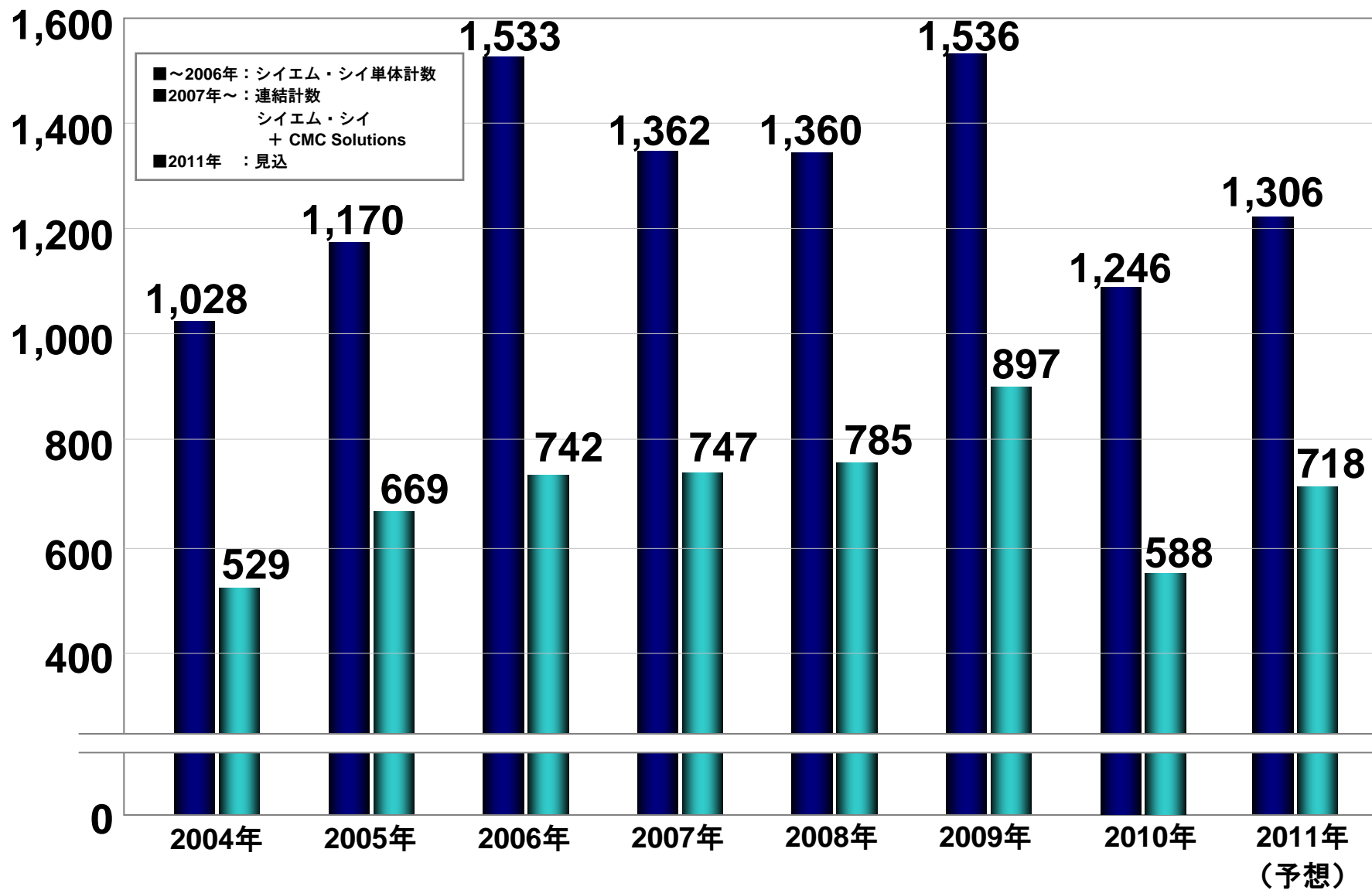
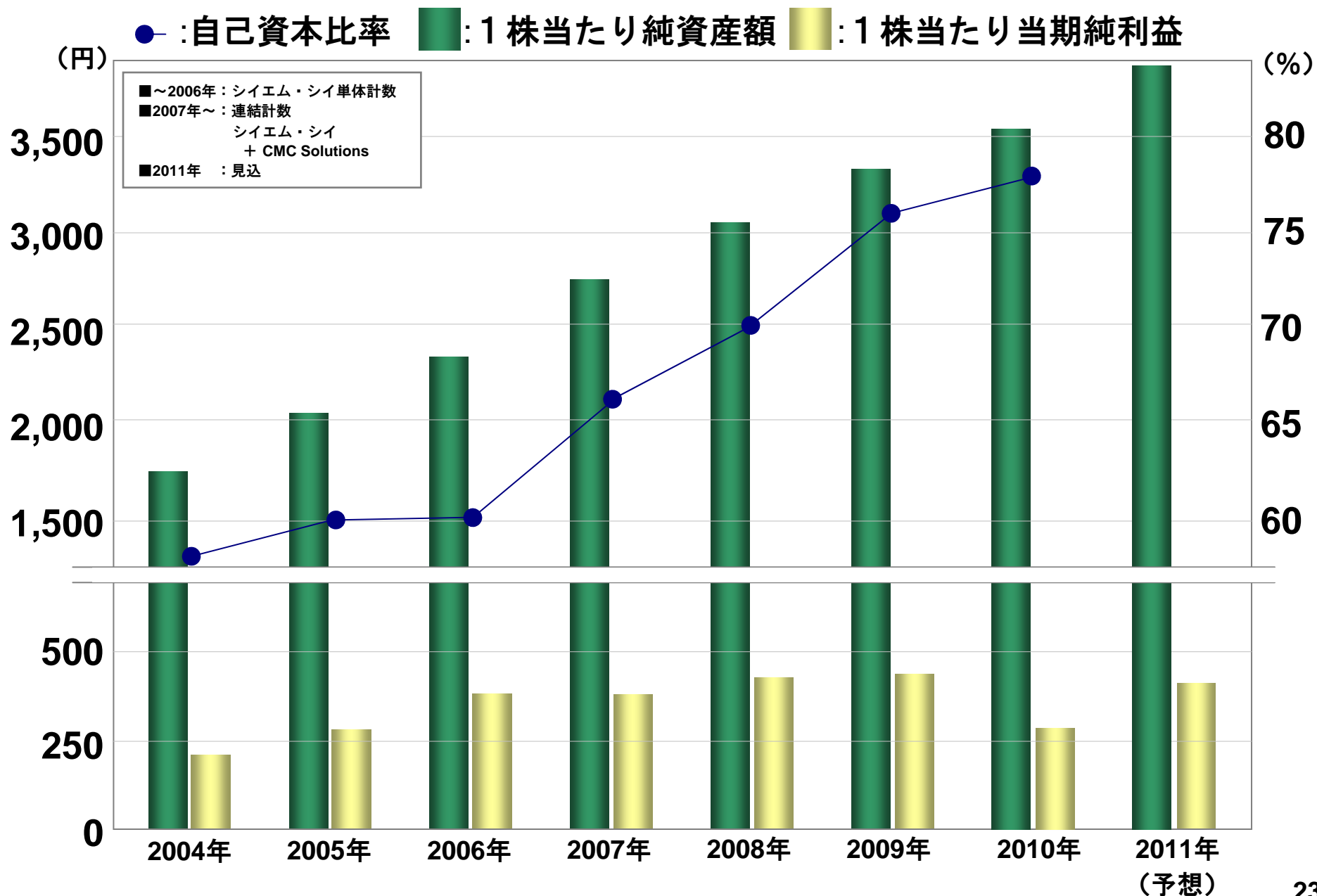
グループ業務分類別売上　2010年9月期

単位：百万円

業績推移 売上高

■～2006年：シイエム・シイ単体計数
■2007年～：連結計数
シイエム・シイ
＋ CMC Solutions
■2011年 ：見込
単位：百万円
14,000
13,000
12,000
11,000
10,000
9,000
8,000
0
9,177
10,817
12,641
13,109
13,043
12,513
11,348
12,326
2004年
2005年
2006年
2007年
2008年
2009年
2010年
2011年
（予想）

業績推移 経常利益・当期純利益

業績推移　自己資本比率、１株当たり純資産額、１株当たり当期純利益

4．配当政策について

► 配当実績および予定

配当実績および予定

2011年9月期、60円を維持

	実績				予定
	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
1株当たり配当金	200円	20円	40円	60円	60円
配当性向	5.3%	5.1%	9.8%	22.9%	18.7%

↑
2008年4月2日付で1株につき10株の株式分割を行っております。

安定性を重視しつつ、以下の要素を総合的に勘案して決定

- 将来の成長に備える内部留保
- 中長期的な業績見通し
- 手元資金状況

5．今後の展開について

- ► 丸星株式会社の子会社化について
- ► 拠点の拡大について
- ► 中長期戦略

丸星株式会社の子会社化について

① 同業者としてお互いをスピーディーに理解できる

両社とも自動車などの使用説明書、修理書等の企画・編集・制作を中心としたマーケティング事業を主たる業務としている

② 顧客・営業拠点の重複が小さい

シナジーの最大化によるグループ全体の企業価値向上

丸星株式会社の子会社化について

会社名	丸星株式会社
本社所在地	東京都港区芝浦２－８－10
創立	1954年（昭和29年）７月
資本金	440百万円（2010年12月31日現在）
役員	代表取締役社長 天方雅明 専務取締役 田島龍司（株式会社シイエム・シイ常務執行役員） 取締役 吉田光夫、佐田剛二 監査役 深見裕康（株式会社シイエム・シイ常勤監査役）
社員数	連結合計：約230名　（内、国内：約160名）

【業績】

（単位：百万円）

	平成19年12月期	平成20年12月期	平成21年12月期	平成21年12月期（単体）
売上高	3,214	3,205	2,505	1,762
営業利益	319	290	209	92
経常利益	378	302	227	107
当期純利益	△47	62	139	53
総資産	2,291	2,470	2,575	2,152
純資産	1,693	1,881	2,032	1,583

丸星株式会社の子会社化について

【沿革】

年月	概要
1954年7月	丸星複写工業（株）を港区新橋にて創立
1963年1月	印刷、翻訳、イラスト作成、マイクロフィッシュ作成等を開始。互助会発足
1975年1月	新社屋（現本社）に移転
1975年6月	社名を現在の丸星（株）に変更
1977年1月	原稿作成業務開始
1979年1月	在庫管理～出荷の一貫体制確立
1986年6月	MICS編集システム開発・導入
1987年12月	MICOMマイクログラフィック・システム開発・導入
1989年5月	Xyvision編集システム導入
1990年7月	現地法人　丸星ヨーロッパB.V.設立
1992年3月	現地法人　丸星ノースアメリカInc.設立
1996年10月	オンデマンド印刷機導入
1998年12月	パーツカタログ電子編集システム開発・導入
1999年4月	3B2編集システム導入
2000年11月	ISO9002:1994認証取得
2000年12月	台湾に台北駐在員事務所を開設
2001年3月	丸星フランス会社（丸星ヨーロッパ子会社）設立
2001年4月	タイに丸星タイランド支店を開設
2002年4月	神奈川県厚木市に厚木事務所を開設

年月	概要
2002年7月	ISO9001:2000認証取得
2002年11月	台北駐在員事務所を支店に格上げ
2003年5月	愛知県豊橋市に東海営業所を開設
2003年12月	丸星ノースアメリカを閉鎖
2004年5月	中国広州市に丸星資訊科技有限公司を設立
2006年3月	東海営業所大阪分室開設
2006年5月	丸星（タイランド）（株）営業開始（現地法人に変更）
2006年12月	ISO9001:2000認証取得（更新登録）
2006年7月	NIFグループ（現大和SMBCキャピタル）運営ファンドが出資、経営陣によるMBO
2007年8月	台湾丸星資訊科技有限公司営業開始（現地法人に変更）
2008年3月	大阪分室を閉鎖
2008年6月	アントキャピタルパートナーズ運営ファンドが出資、現経営陣によるMBO
2008年9月	横浜市旭区に横浜西営業所を開設
2009年5月	丸星中東欧会社（丸星ヨーロッパ子会社）をポーランドに設立
2010年1月	エーエフ・ワン・ホールディングス（SPC）と丸星が合併
2010年2月	（株）レビックグローバルの技術資料業務を譲受
2010年5月	広州市丸星資訊科技有限公司 北京分公司開設

丸星株式会社の子会社化について

【業務内容】

技術資料作成および翻訳

自動車業界向けを中心とする国内向け・海外向け諸資料の原稿作成・イラストレーション、
編集・校正業務、印刷・製本（外注）
技術資料・販促資料等の多言語翻訳

《制作物》
取扱説明書、サービスマニュアル、電子配線図、その他技術資料

研修事業

研修（技術、非技術）に関する教材企画・作成、研修運営・管理

《制作物》
研修資料、e-learning教材

技術文書合理化

CMS(コンテンツマネジメントシステム※)の導入支援、運用サポート

※Webコンテンツを構成するテキストや画像などのデジタルコンテンツを統合・体系的に管理し、
配信など必要な処理を行うシステムの総称。

拠点の拡大について

Maruboshi Europe B.V.
Maruboshi Central
& Eastern Europe Sp. zo. o.
大地新模式電脳制作有限公司
(大地CMC)北京本社
広州市丸星資訊科技有限公司
北京分公司
大地新模式電脳制作有限公司
(大地CMC)上海事務所
CMC PRODUCTIONS USA INC
Maruboshi France S.A.R.L.
広州市丸星資訊科技有限公司
広州国超森茂森信息科技有限公司
(広州CMC)
Maruboshi (Thailand) Co., Ltd.
台湾丸星資訊科技有限公司
シンガポール支店
海外12拠点
本社・日進センター
中川センター
CMC Solutions
本社
国内10拠点
東京本部
丸星株式会社
本社
大阪営業所
東海営業所
厚木営業所
横浜西営業所

中長期戦略

自動車業界に対する戦略

自動車以外の業界に対する戦略

国内でのエリア戦略

海外拠点戦略

新規事業・M＆A戦略

自動車業界に対する戦略

◆トヨタ自動車
カスタマーサポート･マーケティングでの売上高維持
インターナル、エクスターナル･マーケティング増強
（発売準備ビジネス）

新たなノウハウと共に更なる深耕を図る

◆その他の自動車メーカー
編集支援システムを武器に参入・深耕

丸星の既存顧客を中心に拡販を推進

自動車以外の業界に対する戦略

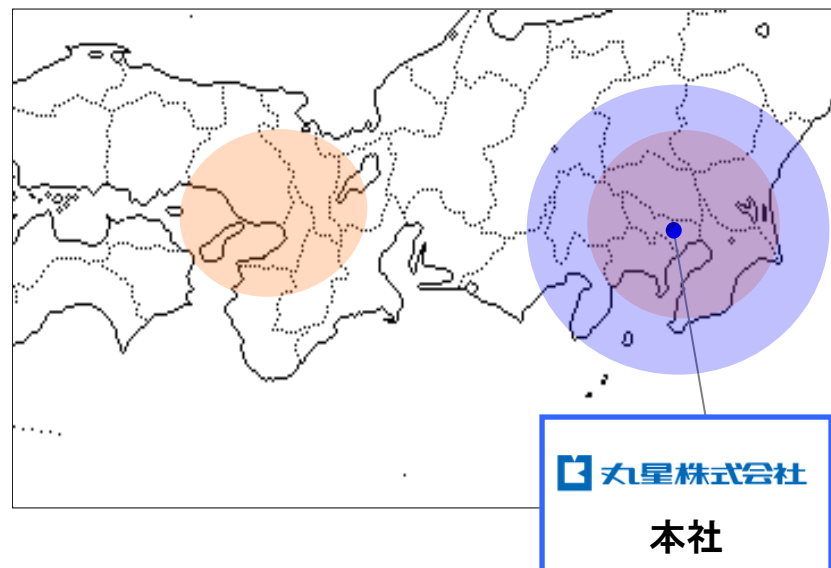
◆ワンストップ･ソリューションを他の業界でも展開

◆トヨタ自動車に次ぐビッグ･クライアントを育成
⇒建設機械メーカー、精密機械メーカーをはじめ
製薬、流通、金融などの新たな業種での
クライアント獲得もめざす

丸星のノウハウも活かした
クライアントの獲得

国内でのエリア戦略

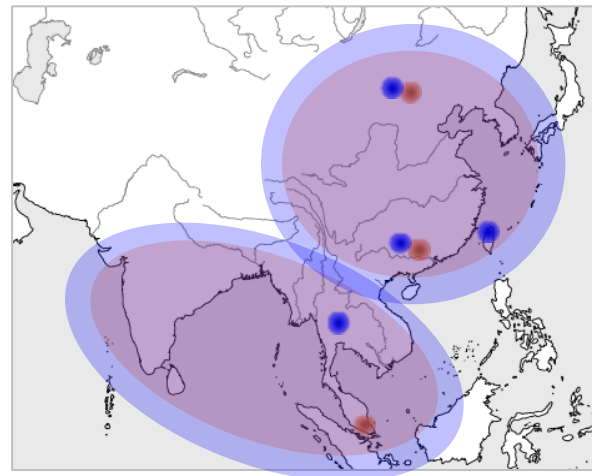
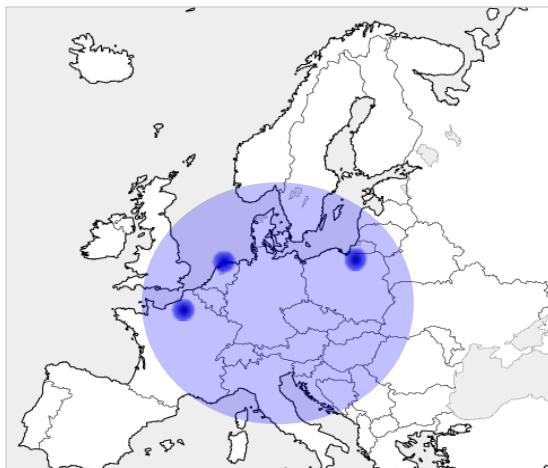
◆首都圏・関西圏に集中する大手企業への拡販に注力

首都圏エリアの営業基盤の拡大

海外拠点戦略

◆トヨタ自動車の海外拠点対応を中心に進める

中国･･･子会社を活用したビジネスの拡大

東南アジア･･･シンガポール支店の現法化と
タイへの進出を検討

丸星の拠点を活用したタイ進出、
ヨーロッパ拠点の実現

新規事業・M＆A戦略

◆積極的なM&A、業務提携を志向

コア･ビジネスを補完する業務
今後進出すべき業務
を持つ優良企業を対象

コア・ビジネスの拡充を実現
業務領域の伸長を狙う

CG・映像のノウハウ強化についても引き続き検討

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、
当社が現時点において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等の結果はこれらの見通しと異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料に関するお問合せ先

株式会社シイエム・シイ
経営企画室担当　常務執行役員　田島龍司
電話：052-322-3386
URL：http://www.cmc.co.jp/

〒460-0021
名古屋市中区平和一丁目1番19号